



参議院議員 石井みどりNEWS



十分な審議を求めるも、雇用対策関連4法案 民主が強行採決。

参院は19日午前の本会議で、民主党を始めとする3党が共同提出した雇用対策関連4法案を可決し衆院に送付した。同法案は前日の参院厚労委員会で強行採決されたもの。法案の趣旨説明から質疑、採決までわずか2時間半というあまりに短い審議時間のため、自民党は内容が精査できていない法案を採決することは適切でないとし、必要な審議時間を要請。しかし、パフォーマンス目的の政局優先の国会運営を止めることなく採決を強行した。

法案の審議に関しては、17日の厚労委理事懇にて与野党で慎重に協議されていたが、岩本委員長は協議を途中で打ち切り、職権で18日の法案採択を決定。これまでの協議をまるで無視したこの暴挙に対し、共産党も「民主のやり方は党利党略そのものだ」と非難。社民党からも「話を一挙に壊して職権で決めたのは理解できない」と民主党の委員会運営のあり方に疑義を呈した。

これらの法案の問題点、すでに政府が対応している事柄等詳細については石井みどりホームページに掲載中。



委員長職権で質疑の終局を見ぬまま、強行採決を行った18日の厚生労働委員会（中央：岩本委員長）
石井みどりはどこにいらっしゃるのでしょうか？

古賀選対委員長にマスコミ報道について説明

一部マスコミは17日付の朝刊で、日歯連盟のこれまでの自民党を支持する基本姿勢及び考え方にあたかも変更があったように報道。日歯連盟では、これまでの与党支持の基本姿勢及び考え方的一切の変更はないことを明言すると同時に、このような報道に遺憾の意を表明。「与党支持の基本姿勢に変更はない」とする通知を都道府県歯科医師連盟に送付した。

この報道以降、与党議員より頻りに日歯連の姿勢について、石井は問いただされる事態に直面したため、そのつど丁寧に説明すると同時にこの度、

古賀選挙対策委員長を訪問し、日歯連からの通知を示し事情を説明した。古賀委員長は「この報道について心配していた、これで安心しました」と発言された。

日歯連はこの通知の中で、勉強会は民主党議連から申し入れがあったもので、歯科の現状を説明する必要があるとの認識で出席を了承し、与党支持であることを説明した上で勉強会に臨んだと明記した。



参議院議員 石井みどり事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館206号室

電話番号： 03-3508-8206 FAX：03-5512-2206

e-mail：midori_ishii@sangiin.go.jp HP：http://www.ishii-midori.jp/

自由民主党東京都参議院比例区第二十九支部 発行